

目で見る

桐生・伊勢崎・みどりの100年

親から子へ、子から孫へ
伝えよう、ふるさと
の記録

桐生市・伊勢崎市・みどり市・玉村町

監修 = 亀田光三 (桐生文化史談会会長)

川村勝保 (伊勢崎市文化財調査委員)

2006年11月上旬
待望の発刊!
好評予約受付中



▲本町通りを行く七夕祭りのパレード (桐生市・昭和32年) 戦後、桐生市では毎年8月7日に七夕祭りが行なわれるようになった。通りを行くパレード車から手を振るのは、大間々出身の女優、赤城ひろ子。この祭りは、現在は「桐生八木節まつり」となっている。(斎藤利江氏撮影)

1500部限定 本書は再版いたしません。
品切れの際はご容赦ください。



▲雑誌を読む子どもたち (伊勢崎市〈境町〉・昭和30年) 今ほど物が豊富になかったこの時代、新しい雑誌や本はなかなか買ってもらえなかったため、子どもたちは貸し本屋や古本屋などをよく利用していた。(小林吉太郎氏撮影)

★初公開写真が続々登場!



造本・体裁

- B4判・大型上製本
- 豪華保存版
- 総頁148頁
- 収録写真350点
- 美麗カラー口絵付

ご予約特価: 9,975円
(本体9,500円・刊行前日まで)

定価: 11,550円
(本体11,000円・刊行日より)



B4判の大型本。大きく迫力ある写真とわかりやすい解説が特徴です。



◀在郷軍人会の炊き出し (みどり市〈笠懸町〉・大正12年) この年の9月1日に起こった関東大震災は、関東地方の広い範囲に大きな被害をもたらした。写真は、震災後の岩宿駅で、炊き出しをする在郷軍人会の面々。(岩宿博物館所蔵)

本書の
1頁の大きさは
このチラシと同じ!!
超大型豪華本
です!

◀にぎわう本町通り (伊勢崎市・昭和30年) 本町通りで女性モデルの撮影会が行なわれ、大勢の人びとが集まった。当時まだ貴重であったカメラを手に、熱心に撮影する人たちの姿がある。後方に見える3階建ての建物は、日野屋デパート。(小林吉太郎氏撮影)

▶「電気館」の前での梯子乗り (みどり市〈大間々町〉・昭和37年) 正月の催しであろうか、揃いの半纏姿の人びとが、梯子乗りを披露している。後ろに写るりっぱな建物は映画館の「電気館」。大正10年に建てられ、昭和53年に取り壊されている。

限定出版のため、満
数にならないうちに、
お早めにご予約を!

郷土出版社



本書の五大特色

1 埋もれた100年のドラマを初めて再現!!

主な事件や世相の移り変わり、祝賀や災害など、郷土の一世記の営みが手にとれるように!!

2 三五〇枚の写真入り、桐生市・伊勢崎市・みどり市・玉村町を収録!!

「わが街」の生活感あふれる懐かしい姿を満載!! 未発表写真を多数収録!!

3 写真が語る、解説でわかる、「見て」「読む」豊富な内容!!

各地域の特色をとらえた特集ページの充実、身近な視点から郷土学習ができる!!

4 迫力ある大胆な大型本、貴重な郷土資料!!

写真集としては珍しいB4判大判本。ワイドな迫力が魅力の歴史写真集の決定版!!

5 ご予約分のみ限定出版!!

永久保存に耐え得る豪華本。限定出版につき必読!!

▶水沼駅付近（桐生市〈黒保根村〉・大正初期）定尾線水沼駅は大正元年開業。同線は栃木県定尾産出の銅を運ぶ目的で敷設されたが、列車は客車も兼ねており、村の交通の便はよくなった。人びとが歩く道は現在の国道122号と思われる。



▲両毛鉄道国定駅（伊勢崎市〈東村〉・明治43年）国定駅は、明治22年の両毛線開通に伴ない、同年11月に開業。同線はその後延長され、現在はJRとなって高崎から栃木県小山市までをつないでいる。



▲新里農繁託児所の子どもたち（桐生市〈新里村〉・昭和2年頃）農繁期で忙しい家々の子どもたちを預かるため、昭和2年に仮設の託児所が開所された。現在の新里支所付近での撮影。

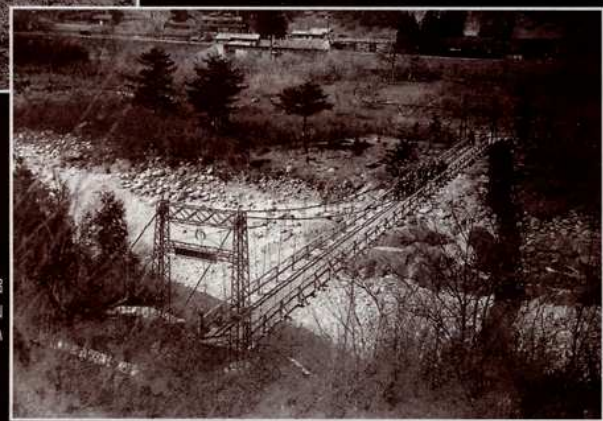
▲赤堀橋の見える風景（伊勢崎市〈赤堀町〉・昭和初期）粕川のほとりにいる男性たちは、和服に帽子姿。後方には赤堀橋が見える。長さ約21.6メートル、幅約1.8メートルの木造の橋であった。



◀日本初の女性写真師、島隆（桐生市・江戸末期）江戸で写真師の島霞谷と結婚した桐生生まれの隆は、夫から写真技術を学び、日本初の女性写真師となった。



▲坂東飛行場（玉村町・昭和10年）沼之上にある利根川と島川の河川敷が飛行場用地として選定され、坂東飛行場がつくられた。しかし洪水の心配や飛行機の大型化もあり、この飛行場は短命に終わった。



▶吊り橋だった頃の松島橋（みどり市〈東村〉・昭和6年頃）渡良瀬川に架かるこの橋は、定尾銅山の鉱石を運ぶ際に使われたワイヤーで吊られていた。手前が小夜戸地区、奥は小中地区である。

*本書の主な内容

明治・大正時代

- 一、近代国家の出現
- 自由民権家の藤生五十六
- 器械製糸業の先駆者、星野長郎
- 重積の育成に力を注いだ田島敬平
- 交通網を考えた武蔵平
- 二、近代化の進む産業と建物
- 山田穀役所
- 伊勢崎町役場庁舎の建設
- 四十銀行
- 大間々銀行
- 伊勢崎綿仙と織物組合
- 桐生帯地・御石
- 小茂田家と長沼会社
- 電気館
- 大盛屋

昭和戦後

- 一、戦前から復興へ
- 赤城開拓
- 織物業の復興
- スバル360の製作
- パチンコ産業のはじまり
- 伊勢崎まつり
- 二、民主主義教育の出現
- 新設された新制中学校
- 墨塗り教科書
- 円形校舎の伊勢崎市立女子高等学校
- 新制大学の発足
- 三、昭和の子どもたち
- 三〇、高度経済成長の時代
- 都市化の進む農村
- 桐生農産物の開拓
- 勢多郡東村草木ダム
- 赤堀スイカ
- 四、未来を拓く
- 桐生明治館
- ながめ余興場の建設
- 有麟館の開設
- 千本木踊頭神舞の伝承
- 緑豊かな渡良瀬谷

- 一、昭和の幕開け
- 御大典祝賀に際する市民
- 養蚕組合の創設
- 早川貯水池の完成
- 芝根村で湯車購入
- 二、昭和初期の教育
- 奉安殿のある小学校
- 桐生工業学校の開設
- 三、昭和の子どもたち
- 桐生の織物学校
- 桐生高等女子学校の開校
- 桐生高等技術学校の創立
- 佐渡農学校の開校
- 赤石学校の卒業式
- 群馬県工業学校の開校
- 三〇、昭和の子どもたち
- 三〇、高度経済成長の時代
- 都市化の進む農村
- 桐生農産物の開拓
- 勢多郡東村草木ダム
- 赤堀スイカ
- 四、未来を拓く
- 桐生明治館
- ながめ余興場の建設
- 有麟館の開設
- 千本木踊頭神舞の伝承
- 緑豊かな渡良瀬谷

※内容は変更になることがあります。

目で見る・群馬県の100年シリーズ

- 目で見る 沼田・渋川の100年
(残部僅少) 定価: 11,550円 (税込)
- 目で見る 藤岡・富岡・多野・甘楽の100年
(残部僅少) 定価: 11,550円 (税込)
- 目で見る 太田・館林・邑楽の100年
(2006年9月刊行予定) 予約特価: 9,975円 (税込)
- 目で見る 高崎・安中の100年
(2006年11月刊行予定) 予約特価: 9,975円 (税込)
- 目で見る 前橋の100年
(2006年12月刊行予定) 予約特価: 9,975円 (税込)
- 目で見る 吾妻の100年
(2007年2月刊行予定) 予約特価: 9,975円 (税込)

申込書

お電話	ご住所	お名前	その他の100年シリーズ
			桐生・伊勢崎・みどりの100年
			郷土出版社刊

*毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。